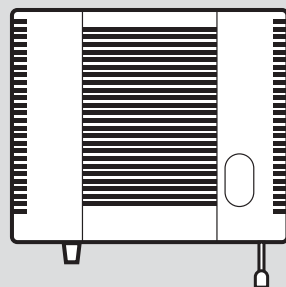
屋内用

NIHON DENKO

同時給排式換気扇（レジスターファン）

UB-106N

取扱説明書（保証書付）

お買い上げいただきありがとうございました。
なお、この取扱説明書（保証書付）は、大切に保管してください。
万一ご使用中にわからないことや不具合が生じたとき、きっとお役に立ちます。

ご使用になる前に

この取扱説明書（保証書付）を最後までお読みのうえ正しくお使いください。

※ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

〈安全上のご注意〉

換気扇を正しく安全にお使いいただくために、つぎのことを必ずお守りください。

⚠ 警 告	
	修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作してケガをすることがあります。
	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。感電やケガをすることがあります。
	水につけたり、水をかけたりしないでください。 ショート・感電の恐れがあります。
	電源プラグにほこりが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。 火災の原因になります。

⚠ 注 意	
	交流100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
	天井には取り付けないでください。落下によりケガをする恐れがあります。
	直接炎があたる恐れのある場所には取り付けないでください。火災の恐れがあります。
	電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。
	本体の取り付け工事は充分強度のあるところを選んで確実に行ってください。落下によりケガをすることがあります。
	部品の取り付けは確実に行ってください。落下によりケガをする恐れがあります。
	本体は確実に取り付けてください。落下によりケガをする恐れがあります。
	掃除の際モーター・スイッチ等の電気部品は水に浸したりしないでください。 感電・故障の原因になります。
	運転中は危険ですからファンの中に指や物を入れないでください。 ケガの恐れがあります。
	長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。
	ご使用中に異常「回転が止まる・音が大きくなる・回転ムラ・異常な匂い」等が発生したら直ちに使用をやめ電源プラグをコンセントから抜いてください。 火災や感電の恐れがあります。

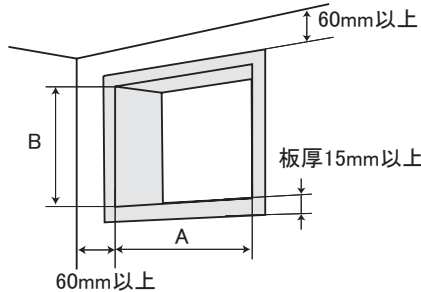
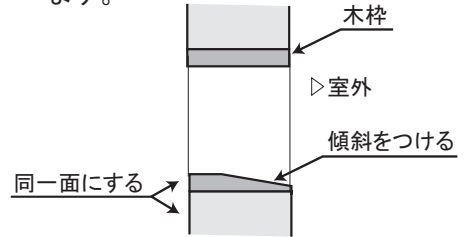
取り付けかた

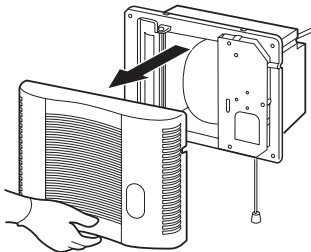
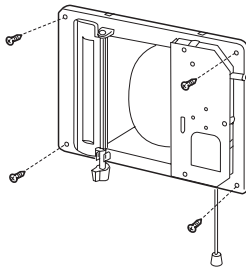
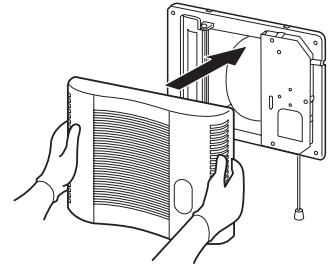
換気扇の取り付けかた

1 木枠の取り付けかた

●下記の寸法にあわせて木枠をつくり壁に取り付けます。

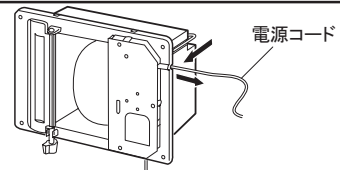
A	B
205	155

（単位：mm）

●雨水が浸入するのを防ぐため木枠下部の室外側を図のように傾斜させます。

2 本体の取り付けかた

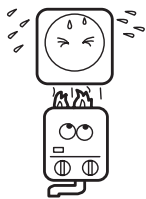
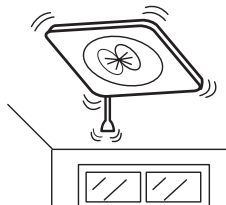
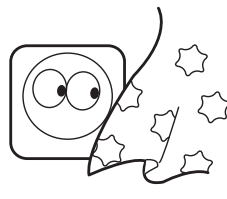
1 前面グリル下部中央を持って手前に引いて外します。

2 本体を木枠にはめ込み、付属の木ねじで上下左右4ヵ所を固定してください。

3 前面グリル上部2ヶ所のツメを本体に引っかけ下部を押してはめ込みます。

電源コードは、本体右側から取り出しができます。（図参照）

電源コードの本体右側からの取り出し	居室・トイレ ○	浴室 ×

警告

浴室内へ取り付けの場合は、電源コードは、本体右側から取り出しをしないでください。漏電の恐れがあり危険です。

取付場所

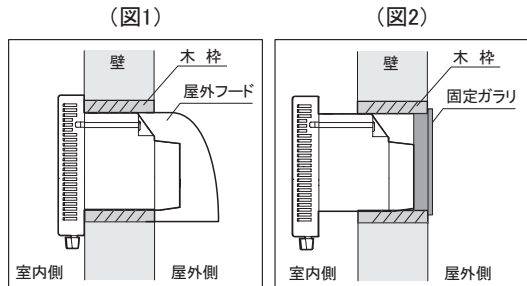
●換気効果を高めるために、できるだけ天井面に近い壁面に取り付けてください。

注意！次のような場所には取り付けないでください。

温度の高い所	天井面	カーテン等の近く
長時間40℃以上になるような温度の高い所は、変形したりモーター故障の原因になります。	前面グリルの落下やモーター故障の原因になります。	カーテン等の巻き込みの原因なるような物の近くに取り付けないでください。

空気の取入れ口について

●この換気扇にはシャッター付の給込口を設けてありますが寒冷地の家屋の様に、特に気密の良い部屋で燃焼器具をご使用になる場合は、別に空気取入れ口を設けることをおすすめします。
①効率のよい換気を行うため。
②不完全燃焼や酸欠状態を防止するため。

●空気の取入れ口は、入口ドアの下部にドア用ガラリをつけるなどの方法があります。

取り付け時のご注意

●換気扇に直接雨や雪、風などがあたる場合には、必ず市販の屋外フード等を取り付けてください。(図1)
※適応フード:15cm用フード
●屋外側に固定ガラリが取り付けてありますと、壁厚によってはこの換気扇が取り付かないことがあります。(図2)このような場合には固定ガラリをはずして、市販の屋外フード等と取り替えて、換気扇を取り付けてください。
●コンクリートなどの壁穴に、木枠を用いないで直接換気扇を取り付けるようなことはしないでください。本体ごと落下するおそれがあります。
●浴室など湿度の高い所に設置する場合は、必ず室外から電源をとり必ずアース線(緑色)を使い接地工事をしてください。
●配線工事やスイッチの取り付けは必ず電気工事店に依頼してください。

お手入れのしかた

ご注意 本体やファンなどにホコリや汚れが付着したままご使用されますと、風量低下や異音の原因になります。目安として約1ヶ月に1度の掃除・点検をお願いします。

●お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くかブレーカーを電源から遮断してください。

換気扇の清掃

①前面グリルをはずしてください。
②前面グリルの汚れは、ぬれた布で軽くふきとってください。特に汚れのひどい時は、中性洗剤に浸した布で汚れを落し、さらに洗剤が残らないように別布でふきとってください。
③本体は壁面につけたまま、ぬれた布、又は中性洗剤に浸した布で汚れをふきとってください。中性洗剤を用いた場合はあとに洗剤が残らないよう別布でふきとってください。

ご注意

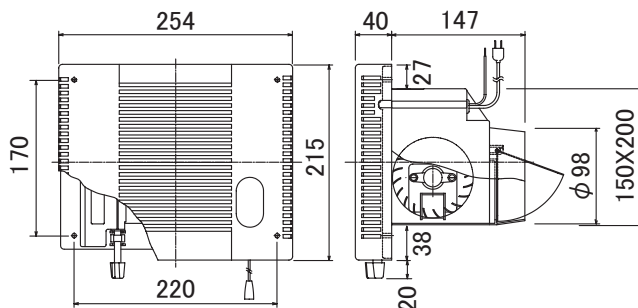
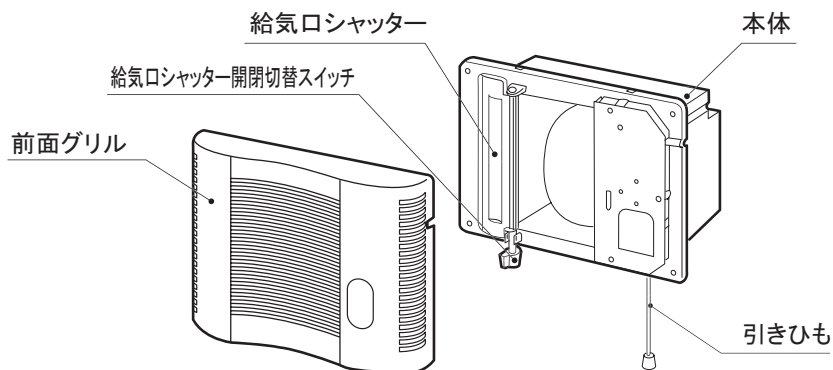
●アルコール、シンナー、ベンジンなどを使用しないでください。変色や傷、ひび割れの原因になります。
●モーターなどの電気部品に水をかけないでください。絶縁不良となり、漏電などの原因になります。

仕　　様

性能表

品　番	電圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	風量(m³/h)	騒音(dB)	重量(kg
UB-106N	100	50/60	23/21	90/72	48/42	1.8

寸法図

(単位:mm)

各部の名称

使いかた

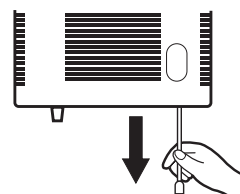
換　気

●電源プラグをコンセントに差し込み、引きひもを引いてください。
スイッチが入り排気口シャッターが自動的に開き換気を始めます。

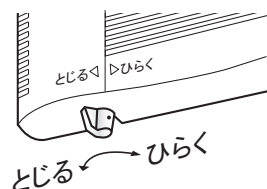
止める

●引きひもをもう一度引いてください。スイッチが切れ換気が止まり
排気口シャッターも同時に閉まります。

ご注意

●引きひもを斜めに引くと前面グリルが外れることがありますので、
必ずまっすぐ下に引いてください。

給気口の開閉シャッターについて

この換気扇には給気口の開閉シャッターが設けられています。お部屋の空気の汚れぐあいにあわせて、
シャッター開閉の切替え操作を行ってください。

給気口シャッター	スイッチ	換　気　状　態
ひらく	切	給気口を通して自然換気が行われます。
	入	給気と排気が同時に行われ、わざわざ窓を開けて新鮮な外気を取り入れる必要がありません。
とじる	切	お部屋の空気は外気と遮断されます。（燃焼器具をご使用にならない時）
	入	排気のみ行われます。

給気口シャッター開閉切替スイッチ

ご注意 ●燃焼器具をご使用になる時は酸欠状態になりやすいので、必ず給気口のシャッターを「ひらく」にしてください。

使用中に故障・異常が生じた時

下記の点検をして頂き、それでもなお異常のある場合は事故防止のため使用を中止し、電源をきりお買い求めの販売店にご相談ください。

異 常 内 容	点 検 事 項
引きひもを引いてもファンが回転しない。	●電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか。 ●ヒューズやブレーカーが切れていませんか。
運転中に異常な音がする。	●本体、前面グリルは確実に取付けられていますか。

●色のついた入浴剤を使用した場合、換気扇に色が付着したり、色の付いた水滴が落ちることがありますが故障ではありません。

アフターサービスについて

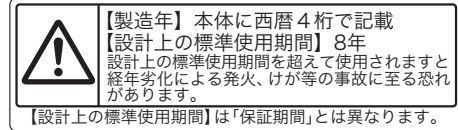
①この製品は保証書がついております。お買上げの際に、販売店よりかならず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
②保証期間はお買上げ日より1年です。保証書の記載内容により修理致します。その他詳細は保証書をご覧ください。
③保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。日本電興㈱は販売店からの注文により補修用性能部品を販売店に供給します。
④換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
⑤アフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店か本書に記載の日本電興㈱へお問い合わせください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）
※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体に行っています。

本体表示例

【製造年】本体に西暦４桁で記載
【設計上の標準使用期間】8年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと経年劣化による発火、けが等の事故に至る恐れがあります。

【設計上の標準使用期間】は「保証期間」とは異なります。

（設計上の標準使用期間とは）
※運転時間や温湿度など標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して製造した年から安全上支障なく使用することが出来る標準的な期間です。
※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証するものではありません。
●「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

●この製品は、常時換気（24時間連続換気）対応ではありません。

■標準使用条件　　日本工業規格 JIS C 9921-2による

環境条件	電圧	単相100V	
	周波数	50Hz及び/又は60Hz	
	温度	20℃	
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	取扱説明書による
負荷条件		定格負荷（換気扇）	取扱説明書による
想定時間	1年の使用時間	換気時間*a) 居室　2,193時間/年 トイレ　2,614時間/年 浴室　1,671時間/年	

注記　表の温度20℃・湿度65%は、JIS C9603の試験状態を参考としている。
*a)常時換気(24時間連続換気)のものは、8,760時間/年とする。